

スマートパッケージング導入事例

消費者向け販路拡大へ、 キャラクター×ARで認知拡大

JA土佐くろしお 様



お客さまプロフィール

- 社名：土佐くろしお農業協同組合
- 事業内容：農作物の直販事業・営農事業など
- 従業員数：174名（2026年4月1日現在）



Webサイトはこちら

導入経緯

JA土佐くろしお様は多様な農作物を取り扱う中で、みょうがが主力品目です。高知県は全国出荷量の約95%を占め、そのうち約70%をJA土佐くろしお様が担っています。1991年、業務用中心だった販路を一般消費者向けへ拡大するためPRを開始。「とさっ子みょうがちゃん」などのキャラクターやさまざまなキャンペーン、ARフォトフレーム、直近では㈱Mizkan様とのコラボにより認知拡大を実現しています。

Before

- ・とさっ子みょうがちゃんをはじめとするキャラクターの採用

After

- ・キャラクター＋スマートパッケージングで認知拡大
- ・売上だけでなく、生産農家の増加にも貢献

(株)Mizkan様とのコラボ事例

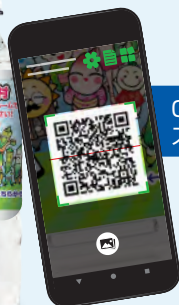
オリジナルARフォトフレームをGET
カンタン酢を使ったみょうがレシピ公開



※2026年6月現在

導入製品・システム

配布用ノベルティ (ミネラルウォーター)



QRコードを
スキャン

とさっ子 みょうがちゃん ARフォトフレームをGET!



全5種類のラベルデザインに対応

サトーのスマートパッケージング

ラベルパッケージに自動認識・デジタル連携技術や機能性要素を組み合わせ、情報の可視化・連携、個品管理による付加価値創出を実現する次世代包装です。

ブランド価値の向上

キャンペーン・消費者接点強化

パッケージを単なる包装ではなく、ブランド体験を届ける接点です。可変印刷やARなどを活用し、消費者との新たなコミュニケーションを創出します。

土佐くろしお農業協同組合 営業販売部 営業課 課長 中平 竜也 様 / 営業販売部 営業課 課長代理 梅原 健司 様

背景・課題

主力品目のみょうがの魅力を全国へと発信し、認知拡大につなげたい



中平 様

中平氏：JA土佐くろしおは高知県の西南部に位置しており、販売事業に特化している点が特徴です。みょうがやキュウリ、シシトウ、ニラ、インゲン、ピーマンなど、さまざまな農産物を取り扱っています。中でもみょうがは主力品目で、高知県は全国約95%のシェアを誇っていますが、そのうちの約70%以上をJA土佐くろしおから出荷しています。

JA土佐くろしおにおけるみょうがの生産は、40年以上の歴史があります。当初は業務用的高级食材として販売していましたが、さらなる出荷量の拡大を目指し、一般消費者への販路拡大を検討しました。当時のみょうがは認知度が低く、一般的な野菜とは言えませんでした。独特の風味や香りの良さがあり、おいしく食べる方法も豊富にあります。こうした世間に知られていない魅力をPRすることで、シェアの拡大を図りたいと考えました。

梅原氏：私たちは農作物のプロではありますがPRに関しては素人です。どのようなキャンペーンやPRを展開すればよいのか、農協だけでの対応は難しかったため当時お付き合いのあったサトーさんに相談したのが始まりです。サトーさんからは、今やトレードマークとなっている「とさつ子みょうがちゃん」をはじめとした、「JA土佐くろしお村」のキャラクターたちや、さまざまなキャンペーン企画を提案いただき、現在に至るまで25年来PR活動をサポートいただいています。



店頭の販促活動

効果・評価

PRで認知拡大だけでなく売上も向上。今後も継続的な発展を目指す

中平氏：直近では、ノベルティで配布するミネラルウォーターのシュリンク包装にQRコードを印字し、5種のオリジナルフォトフレームで記念撮影が楽しめる、ARフォトフレームを活用した「スマートパッケージング」を提案いただきました。当企画もそうですが、サトーさんには企画から納品までを対応していただいています。料理レシピの考案からレシピ集リーフレットの作成までも一貫していただき、非常に助かっていますし、安心してお任せできる点も大きな魅力です。

現在もMizkan様とのコラボレーションをはじめ、さまざまな施策に取り組んでいます。こうしたキャラクターを活用したブランディングを継続し、「みょうが」＝「JA土佐くろしお」として認知される存在になりたいと考えています。



とさつ子 みょうがちゃん

梅原氏：PRを開始して以降、みょうがの売上は大きく伸長し、生産に携わる農家も当初の4名から現在では200名を超える規模へと広がっています。現在もお生産体制の拡大が続いており、今後さらなる成長が期待されています。我々としては農協全体の売上をさらに伸ばしていきたいと考えており、その中でも特に成長著しいみょうがを重点品目として注力しています。サトーさんからは、当農協では発想し得ないような企画提案をいただいている他、現場の実情も深くご理解いただいたうえで、新たな視点からご意見をいただいています。今後も引き続きPR面でご支援をいただきながら、この成長の流れを確かなものとし、さらなる発展につなげていきたいと考えています。



梅原 様

株式会社サトー お問い合わせ先 ☎ 0120-226310
www.sato.co.jp 受付時間：24 時間 365 日

全国の営業拠点一覧はこちらへアクセスしてください

■記載内容は2026年6月現在のものです。
■製品改良のため断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。
■いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
■記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標、または登録商標です。
■QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

2026.07.29_SC26_0011_v1.2 (AJ)



©SATO Corporation. All rights reserved.